

合理性	政策体系における政策目的の位置付け	政策目標4 個性が輝く高等教育の振興 施策目標4-1 大学などにおける教育研究の質の向上
	政策の達成目標	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の業務の見直しを行うことで機能強化を図り、円滑な業務の実施のための環境を整備し、我が国の高等教育の発展に資する。
	税負担軽減措置等の適用又は延長期間	—
	同上の期間中の達成目標	—
	政策目標の達成状況	—
有効性	要望の措置の適用見込み	—
	要望の措置の効果見込み (手段としての有効性)	—
相当性	当該要望項目以外の税制上の支援措置	国税についても所要の措置を要望。
	予算上の措置等の要求内容及び金額	—
	上記の予算上の措置等と要望項目との関係	—
	要望の措置の妥当性	我が国の高等教育の発展に資することを目的とした今般の業務の見直しにより、大学等の経営力の強化を促進すること等は、公益的な性格を有するものであるため、現在と同様の税制上の優遇措置を維持することは適切と考えられる。
	ページ	3—2

税負担軽減措置等の適用実績	—
「地方税における税負担軽減措置等の適用状況等に関する報告書」における適用実績	—
税負担軽減措置等の適用による効果（手段としての有効性）	—
前回要望時の達成目標	—
前回要望時からの達成度及び目標に達していない場合の理由	—
これまでの要望経緯	新規要望
ページ	3—3